

要請番号 (JL63022B36)

募集終了

4

海外協力隊を
みんなに

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G151PCインストラクター	20～45歳のみ	個別	交替 6代目	2年	・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・人間開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ナマーシャ初等教育養成校

3) 任地 (マプト州ナマーシャ) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

モザンビークの初等教育学校(日本の小学1年生から中学1年生に相当)で教える教員を養成する公立教員養成校(Instituto de Forma o de Professores: IFP)で、2022年7月現在、全国から集まった約300名の学生が在籍している。10年間の教育課程(日本の高校1年生に相当)を修了した学生を対象に1年間、もしくは12年間の教育課程(高校3年生に相当)を修了した学生に3年間の教員育成コースを提供している。同配属先には過去5名のJICA海外協力隊が派遣され、直近は3代続けてPCインストラクター隊員が派遣されていた。任地は植民地時代の避暑地で、校舎は修道院を改築したもの。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビークは2005年から初等教育無償化政策を開始、急増する就学者数に対応するため、教員の採用が急務となり無資格教員の採用が2009年まで行われた。その状況を改善するため全国にIFPを相次いで建設、1年間の短期養成コースを提供することで教員数が増加した。一方で、教員の質とレベルには大きな課題が残り、より良い教員育成コース提供のため、2013年からは全国のIFPで1年間のコースを段階的に3年間に延長するなど、試行錯誤が続いている。モザンビーク政府が教育の重点課題としている分野の一つがICT(情報通信技術)であり、同分野での教員の能力向上、指導プログラムの整備、学校内でのIT環境の改善の必要があり、隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 同校の在校生に対して、同僚教員とともにICTクラスの授業(PCの基本的な使い方、Microsoft Officeの使い方など)を担当する。
2. 同校の同僚と共に、ICTクラスの指導要領を作成を行う。
3. 同校職員に対するPC操作、可能な範囲で保守管理の支援を行う。
4. ICTクラスは1年のうち約5ヶ月集中的に実施されるため、ICTクラスがない期間には、学校事務(表計算ソフトを使ったテスト結果の集計、成績管理等)を手伝うとともに、隣接する小学校や近隣の学校でPCのクラスを担当する可能性もあり。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン18台、プリンター、コピー機、プロジェクター、スクリーン

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
校長: 男性、40代
教職員数: 67名、30代から50代
【活動対象者】
生徒数: 約300名(40～60名/クラス)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(ITレベル1以上 (ITパスポート等))	[学歴]：(大卒) 備考：同僚と同程度の学歴
[性別]：() 備考：	[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：指導者の育成にあたるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(10～35℃位)	[電気]：(不安定)
[通信]：(インターネット可 電話可 無線)	[水道]：(不安定)

【特記事項】